

**中部大学サステナビリティ国際シンポジウム 2011**  
**「地理情報システム (GIS) と持続可能な発展のための教育 (ESD)」**

日時：2011年9月17日(土)

会場：中部大学 <第1部：リサーチセンター大会議室、第2部：三浦幸平メモリアルホール>

主催：中部大学 中部高等学術研究所 (国際ESDセンター/国際GISセンター)

プログラム

第1部 9:30~11:30 会場：リサーチセンター大会議室

開会の辞 稲崎 一郎 (中部大学 中部高等学術研究所 所長) 9:30~9:35

学長の挨拶 山下 興亜 (中部大学 学長) 9:35~9:50

講演会「アジアの大学におけるESDの実践」

—Prof. Said Irandoust (President, Asian Institute of Technology) : 「Internationalization of Higher Education」 9:50~10:20

—Prof. Pandit Vidyasagar (Head, Department of Physics, University of Pune) : 「Learning from the Overgrown Cities to Model the Developing Cities in Reference to Sustainable Developments」 10:20~10:50

—Ms. Sangeeta Gupta (Director, Information Technology, TERI [The Energy and Resources Institute] / TERI University) 「Role of ICT in ESD」 10:50~11:20

—コメンテーター：小林光 (環境省上席参与、慶應義塾大学教授) : 「ESDのための日本の政策、そして国境なき環境大学へ」 11:20-11:30

~~~ 昼休憩 (11:30~13:00) ~~~

第2部 13:00~17:00 会場：三浦幸平メモリアルホール

挨拶 飯吉 厚夫 (中部大学 理事長・総長) 13:00~13:05

シンポジウム「地理情報システム (GIS) から考える新たな社会システム」

第1セッション「グローバルな危機管理とGIS ~危機管理の視野と視点~」(紹介：13:05~13:10)

セッションリーダー：福井 弘道

—福井 弘道 (中部大学教授) : 「地理情報基盤と危機管理」 13:10~13:35

—ラル・サマラコーン (中部大学教授) : 「アジアにおける災害危機管理のための地理情報技術」 13:35~14:00

—本多 潔 (中部大学教授) : 「地理情報技術によるリアルタイム災害観測、予測システム」 14:00~14:25

—質疑応答 14:25~14:40

~~~ 休憩 (14:40~14:50) ~~~

第2セッション「持続可能な地域づくりとGIS ~地域づくりの視野と視点~」(紹介：14:50~14:55)

セッションリーダー：服部 敦

—細川 昌彦 (中部大学教授) : 「中部圏の持続可能な地域づくり」 14:55~15:20

—渡部 展也 (中部大学准教授) : 「GISからみる地域と履歴」 15:20~15:45

—竹島 喜芳 (中部大学准教授) : 「持続可能な森林経営とGIS」 15:45~16:10

—服部 敦 (中部大学教授) : 「都市・自然のネットワークとGIS」 16:10~16:35

—質疑応答 16:35~16:50

閉会の辞 16:50~17:00 福井 弘道 (中部大学 中部高等学術研究所 副所長 / 国際GISセンター長)



# Chubu University International Symposium on Sustainability 2011

## 中部大学サステナビリティ国際シンポジウム

「地理情報システム (GIS) と持続可能な発展のための教育 (ESD)」

2011年9月17日(土) 第1部: 9:30~11:30 第2部: 13:00~17:00

中部大学 第1部: リサーチセンター大会議室  
第2部: 三浦幸平メモリアルホール

主催: 中部大学 中部高等学術研究所 (国際 ESD センター / 国際 GIS センター)

3.11 以降、日本における「持続可能な社会づくり」を危機管理の視点抜きに語ることはできなくなりました。

持続可能性をテーマのひとつとして研究活動を続けてきた中部大学中部高等学術研究所は、今年度から更に今日的な課題解決のためにふたつの附置センターを包含する研究所となりました。4月から発足した「国際 GIS センター」(GIS= 地理情報システム)と2009年以降、教育の視点からサステナビリティを追求してきた「国際 ESD センター」(ESD= 持続可能な発展のための教育)の有機的な連携を通して、持続可能性を基盤にした「学問の再構築」をめざし、国際的にも中部大学を特徴づけることに貢献します。

今回のシンポジウムでは、GISとESDのふたつの視点から、危機管理と持続可能な地域づくりを論じ、中部大学における社会貢献のポテンシャルを明らかにします。

### プログラム ※ 同時通訳 (日英) あり

**第1部** 9:30~11:30 会場: リサーチセンター大会議室  
開会の辞 稲崎 一郎 (中部大学 中部高等学術研究所 所長)  
学長の挨拶 山下 興亜 (中部大学 学長)

#### 講演会「アジアの大学における ESD の実践」

- “Internationalization of Higher Education” Prof. Said Irandoust (President, Asian Institute of Technology)
  - “Learning from the Overgrown Cities to Model the Developing Cities in Reference to Sustainable Developments” Prof. Pandit Vidyasagar (Head, Department of Physics, University of Pune)
  - “IT and Education for Sustainable Development -The Case of TERI- (tentative)” Ms. Sangeeta Gupta (Director, Information Technology & Services Division, TERI (The Energy and Resources Institute))
- コメンテーター: 「国境なき環境大学」小林光 (環境省 上席参与、慶應義塾大学 教授)

**第2部** 13:00~17:00 会場: 三浦幸平メモリアルホール  
挨拶 飯吉 厚夫 (中部大学 理事長・総長)

#### シンポジウム「地理情報システム (GIS) から考える新たな社会システム」

- 第1セッション「グローバルな危機管理と GIS ～危機管理の視野と視点～」
- 「地理情報基盤と危機管理の最新動向」福井 弘道 (中部大学 中部高等学術研究所 教授)
  - 「アジアにおける防災と危機管理の事例紹介」ラル・サマラコーン (中部大学 中部高等学術研究所 教授)
  - 「リアルタイム災害観測、予測システムの開発と応用事例紹介」本多 潔 (中部大学 中部高等学術研究所 教授)
- 第2セッション「持続可能な地域づくりと GIS ～地域づくりの視野と視点～」
- 「中部圏の持続可能な地域づくり」細川 昌彦 (中部大学 中部高等学術研究所 教授)
  - 「GIS からみる地域と履歴」渡部 展也 (中部大学 人文学部 准教授)
  - 「持続可能な森林経営と GIS」竹島 喜芳 (中部大学 中部高等学術研究所 准教授)
  - 「都市・自然のネットワークと GIS」服部 敦 (中部大学 工学部 教授)

### 参加のお申込み (参加費無料!)

中部大学 中部高等学術研究所 (国際 ESD センター / 国際 GIS センター)  
電話: 0568-51-1111 (内線: 5719) FAX: 0568-51-4736  
e-mail: chukoken@office.chubu.ac.jp

### 同時開催! 9月17日・18日

#### GIS DAY in 中部

- ① 17日: シンポジウム (本チラシの内容)  
18日: GIS 講習会  
主催: 中部大学 国際 GIS センター  
[http://www3.chubu.ac.jp/gis\\_center/](http://www3.chubu.ac.jp/gis_center/)

#### ESD の 10 年・地球市民会議 2011

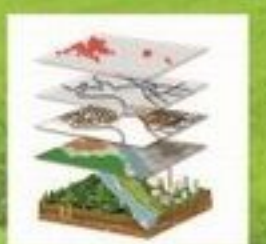
- ② 17日: シンポジウム@産業技術記念館  
18日: フォーラム@愛・地球博記念公園  
主催: 「ESD の 10 年・世界の祭典」推進フォーラム  
特別協力: 中部 ESD 拠点協議会 (RCE 中部)  
<http://www.desd.jp/>



ESD: Education for Sustainable Development  
ESD: 持続可能な発展のための教育

CHUBU UNIVERSITY

GIS: Geographical Information Systems  
GIS: 地理情報システム





## International Symposium on Sustainability 2011

### ESD:「持続可能な発展のための教育」とは？

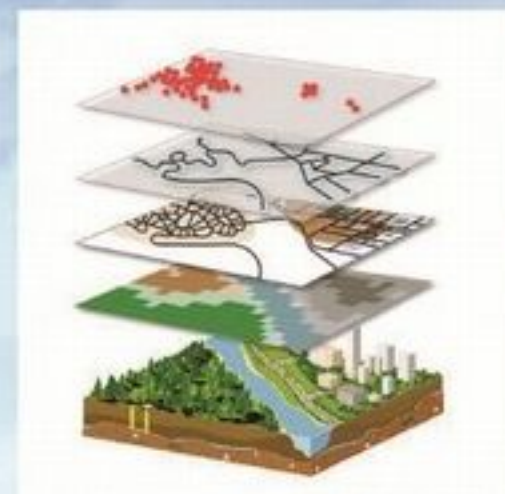
ESD (Education for Sustainable Development) は、持続可能な発展（開発）のための教育。国連は、2005 年から 2014 年までを「ESD の 10 年」とし、環境・社会・経済の調和のとれた発展を目指す。中部大学は 2008 年から国連大学認定の中部 ESD 拠点の幹事機関となり、2009 年に「国際 ESD センター」を設立した。



出展：UNESCO

### GIS:「地理情報システム」とは？

GIS (Geographical Information Systems) は、時代や地域の様々な情報をコンピュータ上に地図を介して重ね、情報の検索や分析を行うことができるシステムである。このシステムにより人類は「地球や地域理解への新たな視点」を得ることができる。中部大学は 2011 年 4 月に「国際 GIS センター」を設立した。



出展：ESRI ジャパン



**サイド・イランドースト教授**  
(アジア工科大学 学長)  
Prof. Said Irandoust  
(President, Asian Institute of Technology)



**パンディト・ヴィドヤサガー教授**  
(プネ大学 物理学部長)  
Prof. Pandit Vidyasagar (Head,  
Department of Physics, University  
of Pune)



**サンギータ・グプタ氏**  
(テリ研究所 情報工学分野  
ディレクター)  
Ms. Sangeeta Gupta (Director,  
Information Technology &  
Services Division, TERI (The  
Energy and Resources Institute))



**小林光教授**  
(環境省 上席参与 / 慶応義塾  
大学環境情報学部 / 中部大学  
客員教授)



**福井 弘道 教授**  
(中部大学中部高等学術研  
究所 副所長 / 国際 GIS セ  
ンター センター長)



**ラル・サマラコーン 教授**  
(中部大学中部高等学術研  
究所 国際 GIS センター)



**本多 潔 教授**  
(中部大学中部高等学術研  
究所 国際 GIS センター)



住所：愛知県春日井市  
松本町 1200

JR 中央本線「神領駅」下車、  
北口「中部大学スクールバ  
スのりば」から約 7 分

スクールバス時刻表 (神領駅発)  
8 時：00 05 20 25 35 40 45  
9 時：00 05 20 25 35 40 45  
10 時：00 10 25 40 55  
11 時：10 25 40 55  
12 時：10 25 40 55  
13 時：10 25 40 55  
14 時：10 25 40 55  
15 時：10 25 40 55  
16 時：10 25 40 55



**細川 昌彦 教授**  
(中部大学中部高等学術  
研究所)



**渡部 展也 准教授**  
(中部大学人文学部 歴史  
地理学科 / 国際 GIS セン  
ター)



**竹島 喜芳 准教授**  
(中部大学中部高等学術  
研究所 国際 GIS セン  
ター)



**服部 敦 教授**  
(中部大学工学部 都市建  
設工学科 / 中部高等学術  
研究所)

※ 発表資料 (PPT) は、9 月 11 日より以下のサイトでダウンロードできますので必要な方は印刷してお持ちください。  
<http://www.isc.chubu.ac.jp/chukoken/esdgis2011.html>

参加のお申込み：中部大学 中部高等学術研究所 (国際 ESD センター / 国際 GIS センター)

FAX 宛先 (0568-51-4736)

|      |              |           |
|------|--------------|-----------|
| ご所属  | ご住所 □□□ □□□□ |           |
|      | TEL ( ) -    | FAX ( ) - |
| ご参加者 |              |           |

電話：0568-51-1111  
(内線 :5719) または、e-mail:  
chukoken@office.chubu.ac.jp  
でもお申し込みいただけます。



**中部大学**